

# 令和2年度 接続期カリキュラム研究推進地区活動報告

接続期カリキュラム研究推進  
鶴見地区

## 推進テーマ

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」をつなぐ  
スタートカリキュラム

## 推進テーマについて

- 幼児期の育ちと学びが小学校へとつながり、安心した学校生活の中で、主体的に自己を発揮しながら学んでいく子ども達を育成していくためには、接続期におけるカリキュラムの連携・共有が必要である。
- そのためには、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手がかりとして、幼児期の教育を通して育まれた資質・能力を踏まえた小学校でのスタートカリキュラムの内容を考えることが大切であると考え、テーマを設定した。

## 推進内容について

「つなぐ」を大切にしたスタートカリキュラム

安心感を生む環境とつながりづくり

- ・ 園での取組や子どもの理解
- ・ 環境づくり
- ・ つながりづくり

## 推進内容について

新しい日常の生活様式での実践  
生活科を中心とした合科的・関連的なカリキュラム

### ①合科的・関連的なカリキュラムの作成

第1学年 スタートカリキュラム 単元関連表

なかよしタイム						
国語	算数	音楽	図画工作	体育	道徳	特別活動
この学年のめざすこと 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」	「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」	「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」	「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」	「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」	「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」	「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」 「自分の考えを伝えたい」
わくわくタイム						
つるみっこ たんけんたい						

新しい日常様式で実践できる  
単元の精選

人とのかわりの継続

3つの時間のつながりを意識し、  
合科的・関連的なカリキュラム  
の作成

## 新しい日常の生活様式でのスタートカリキュラム

休校

分散登校

密をさける

- ・今年度は入学してから二か月間の休校
- ・入学式のあと、登校できず膨らんだ膨らんだ子どもたちの不安



つながりづくりができるような支援と活動の工夫

休校中の学習⇔学校での学習

子ども⇔子ども 子ども⇔学校

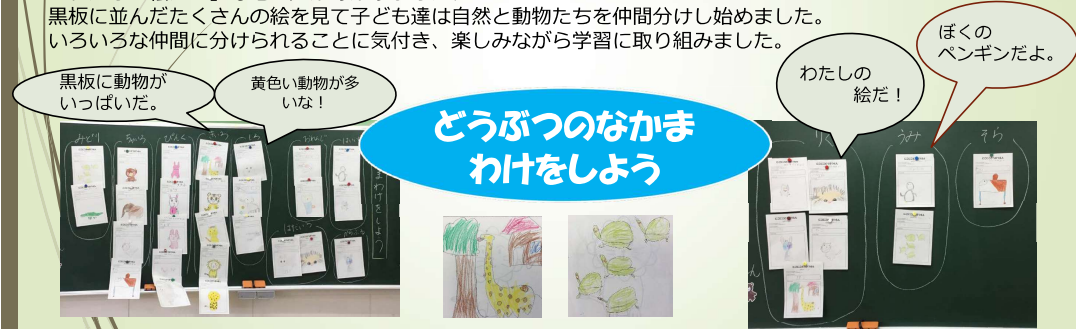
園⇔小学校

## 新しい日常の生活様式でのスタートカリキュラム

休校中の学習⇔学校での学習

安心感を生む環境とつながりづくり

休校中の課題として、子ども達に「にここ動物園」という動物園にいる動物の絵を考え、描いてもらいました。休校後の授業で、動物を1匹ずつ黒板に並べて掲示していくと、「あ、ぼくの絵を見つけた。」「わたしの絵だ！」などの声があがりました。黒板に並んだたくさんの絵を見て子ども達は自然と動物たちを仲間分けし始めました。いろいろな仲間に分けられることに気づき、楽しみながら学習に取り組みました。



## 新しい日常の生活様式でのスタートカリキュラム

子ども⇔子ども 子ども⇔学校

安心感を生む環境とつながりづくり

休校中の課題を利用して、学年目標の掲示づくりを行いました。自分の絵をかいてもらい、集めました。集まった絵を学校ホームページで発信することで、離れていてもみんなの笑顔が学校に集まっていることや子どもたちに会えることを先生たちも楽しみにしていることを伝えました。集まった絵を使って、学校再開後には学年目標の掲示を作成することもできました。

わたしをみつけたよ。



学年目標の掲示作り

一体感



## 園と小学校のつながり、交流

安心感を生む環境とつながりづくり

園⇔小学校

新しい日常の生活様式での実践  
どんな交流ができるか



作品交流

動画の活用

zoomの活用

## 園と小学校のつながり、交流

年長さんのとき、小学校にきて一緒に遊んだことを覚えているよ。でも今年は、コロナだから小学校に来ることができないね。

保育園のとき小学校に来られてわくわくしたな。1年生がメダルをくれてうれしかったよ。



小学校のいろいろなことを教えてあげたいね。

今年は、学校に来たことがないから心配な気持ちでいっぱいかも。

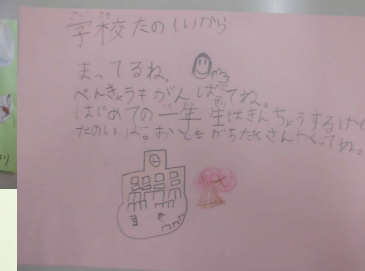
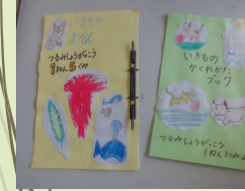
ビデオにとって教えてあげればいいんじゃない。

自分たちにできることはないかと園の子たちの気持ちを考えながら、話し合いが始まりました。

## 園と小学校のつながり、交流

### 作品交流

小学校で学習したことを園の子に教えてあげたいという思いをもちました。今年度は、コロナの影響もあり直接会って交流することはできませんでしたが、作品や手紙などを通して自分たちの気持ちを伝えたり、学校の様子を伝えたりすることができました。



よろこんでくれるかな。



## 園と小学校のつながり、交流

### 動画の活用

ビデオにとれば、学校に来れなくても見ることができるという意見から、「学校たのしいよビデオ」作りを始めました。学校の様子が少しでも伝わるよう子どもたちは意見を出し合い、進めていきました。朝の会や帰りの会のように、給食準備の様子など、自分たちが紹介したい内容のアイデアを出し合い完成しました。



教科書のことを教えてあげたいな。



これは、音楽の教科書です。音楽は、リズムを作ったり、楽器で演奏したりしてとっても楽しいです。

## 今年度の振り返り

### 成果

幼児期の教育を通して育まれた資質・能力を踏まえた小学校でのスタートカリキュラムの内容を基盤にして考えながら、新しい生活様式の中でできることを取り入れ実践につなげることができた。

### 課題

- ・合同研修を実施することが難しく、情報を共有することが少なくなってしまった。
- ・園や小学校での子どもたちの様子を実際に見ることができなかった。
- ・今年度の実践や取り組みを、これからの新しい生活様式の中で生かしていけるように幼保小で連携を取りながら進めていけるようにしていきたい。